



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様にも少しでもお伝えできたらと思っています！



北大へ出張！デジタル体験ツアー開催！

1月13日、ワクワク研究所第6期の初回イベントとして、テーマを「クロス」としたデジタル体験ツアーを北海道大学FMI国際拠点にて開催。現実世界と仮想世界の「クロス」を楽しむ「デジタル体験」と会場である北海道大学の大学生と一緒に大学生生活のリアルな「クロス」を楽しむ「サイコロトーク交流会」を行いました。「デジタル体験」では、XR(クロスリアリティ)の技術を研究者に特別講師をしていただき、最新鋭のVR(仮想現実)とMR(複合実現)を体験しました。VRでは国際宇宙ステーションの中や海外のとある地域の映像をGoogleで見ながら、その場に自分がいるかのような体験を、MRでは現実世界の中に仮想物が置かれている映像を同様にGoogleで見ながら実際にその仮想物を操作するという体験をしました。ゲームなどの娯楽で使われているXR技術のイメージではなく、社会の中で実用化されている技術を経験することができました。

「サイコロトーク交流会」では、サイコロで決めたテーマについて、大学生からのリアルな声を聞きました。今回選定されたテーマは大学生になって得たことや大変だったこと、大学に行く理由などで、時間の使い方や一人暮らしの生活リズム、大学生ならではの人との出会いなどについて、自分の経験に基づいた「リアル」を話してくれました。

今回のイベントで得た本物の技術に触れるという刺激を胸に、これから作り上げていく自分たちのプロジェクトを磨いてほしいです。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報は LINE、Instagram を通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram